

令和5年度

行政懇談会における質問等の対応状況調査票（第1回）

北 前 区

	行政区	質問等要旨	答弁	対応状況	担当課
1	北前区	<p>北前区における北前護岸整備事業、冠水対策事業、町道改良事業の促進については、地域住民の安全にかかわる緊急性が極めて高い事業であり、早急に進めることが求められるところです。</p> <p>ところが、沖縄県による北前護岸整備事業については、着手されているものの、中断期間もあり、円滑に進んでいるとは言えない状況です。</p> <p>護岸工事に関連して実施されることになっている町によるかん水対策事業については、未だ着工に至っていない状況です。</p> <p>町道北前安良波線改良事業については、接続する宜野湾市の伊佐1号線改良事業に係る漁業補償交渉が進捗していないことから未だに着工に至っていない状況となっています。</p> <p>以上のことから、これら事業が進捗していない経現状況を踏まえ、今後、沖縄県及び宜野湾市との連携について、町としてどのように行うのか、具体的にご教示願います。</p>	<p>本町の冠水対策事業につきましては、県の護岸工事の進捗と密接に関係するため、県の進捗を確認しながら事業実施の時期を検討しております。</p> <p>現時点での県事業の進捗状況から判断しますと、令和5年度及び令和6年度の工事着手の予定は厳しいものと考えております。なお、本町においては、設計業務が完了しており、工事発注の準備は整っている状況です。</p> <p>また、北前安良波線改良工事は、こちらも宜野湾市の事業進捗と密接に関係するため、宜野湾市の進捗を確認しながら事業実施の時期を検討しております。具体的な工程としましては、令和6年度に宜野湾市の方で漁業補償が完了次第、環境影響評価の見直し、埋立申請を予定しているとの回答を受けております。なお、本町においては、埋立申請の準備が整っていますが、宜野湾市が行う環境影響評価の見直しの結果によっては、埋立申請図書の修正が必要となります。</p>	<p>現在、宜野湾市と業務の進捗を調整しており、令和6年度は埋立申請図書の修正を行う予定となっております。</p>	土木課
2	北前区	<p>北前区自治会が、北谷町長に2022年1月12日付け北自発第11号で提出しました「防災無線の改善について（お願い）」に対しまして、貴町からは、令和4年3月4日付け北基3第7296号「防災行政無線の改善要望について（回答）」により、「高齢者等防災情報が届きにくい方々にきめ細かくいき渡らせるためには、防災行政無線のみに頼るのではなく、防災ラジオの機能強化や戸別受信機の設置といった情報伝達手段を拡充していく必要があると考えております。」などの回答をいただいているところです。</p> <p>つきましては、上記回答書で示された「防災ラジオの機能強化や戸別受信機の設置」に係る検討状況及び今後の方策についてご教示願います。</p>	<p>現在は個別受信機やそれに代わる防災ラジオの導入に向け本町の地形に適した機種種の調査研究を行っている段階であります。また、より多くの町民に周知できるよう町公式ホームページ、町公式LINE、緊急速報メール及びTVデータ放送などを活用した情報発信や、スマートフォン等の防災アプリの活用など情報伝達手段の多重化、多様化の推進に取り組んでおります。</p>	<p>現在、防災ラジオの導入に向け調査研究を行ってきたところではありますが、令和6年3月31日にFMニライが撤退したことに伴い、防災ラジオも現在設置できない状況にあります。</p> <p>防災ラジオに代わる情報伝達手段として、防災情報を配信するアプリの導入など、情報伝達手段の多重化、多様化の推進に取り組んでまいります。</p>	基地安全対策課
3	北前区	<p>安良波公園に設置されている噴水については、長期間にわたり、稼働が停止され水が抜かれた状態となっているところです。このような状態は、住民の憩いの場であるとともに、多くの観光客が訪れる公園の景観を著しく阻害するところとなっています。また、水が抜かれた噴水池の周囲には柵等がなく、安全上の問題も懸念されることです。</p> <p>つきましては、安良波公園内の噴水の安全対策を早期に講じるとともに、復旧に向けた取り組みを進めるよう要望します。</p>	<p>安良波公園に設置されています噴水につきましては、漏水により水位が保てない状況にあり、過去に漏水箇所を特定するための調査を実施しましたが、漏水箇所の特定に至らなかったことから、現在噴水の運用を停止しています。</p> <p>今後は、噴水が設置されています安良波公園入口周辺を含め、どのような活用が可能か検討してまいります。</p>	<p>回答のとおり。</p>	土木課